



## 慶應義塾大学ビジネス・スクール

# クラウド会計ソフト freee

5



## 会計ソフトウェア業界の特徴

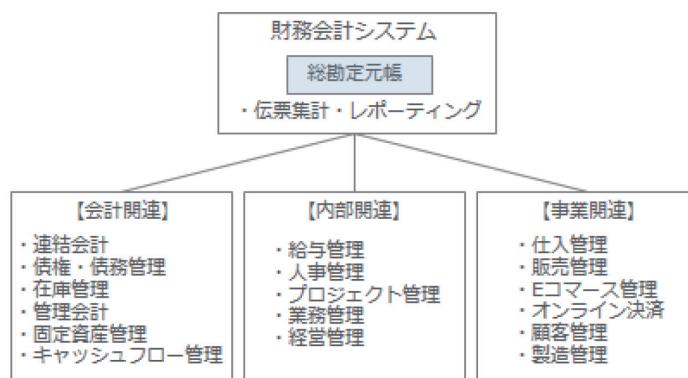
10

### (1) 会計ソフトウェアとは？

会計ソフトウェア（以下、会計ソフト）は、日々の取引を仕訳して入力することによって、そこから財務諸表を自動的に作成することが基本機能となっている。さらに、法人税の税務申告書作成、連結会計や、給与管理・業務管理などの内部管理機能、顧客情報管理などの事業管理機能など、目的や用途に応じてさまざまなオプションが設定されている（図表1参照）。

15

図表1. 会計ソフトウェアと関連ソフトウェア



20

（出所：SPEEDA）

25

本ケースは、大阪大学大学院経済学研究科教授 椎葉淳と慶應義塾大学ビジネス・スクール准教授 村上裕太郎が、公表資料およびインタビューをもとにクラス討議の資料として作成した。ケース作成にあたっては、freee 株式会社代表取締役 佐々木大輔氏、株式会社北國銀行代表取締役専務 杖村修司氏、株式会社北國銀行コンサルティング部課長 竹内均氏、株式会社スペースシップ代表取締役 椎葉宏氏にご協力いただいた。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクールまで（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話 045-564-2444、e-mail:case@kbs.keio.ac.jp）。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。ケースの購入は <http://www.bookpark.ne.jp/kbs/> から。

30

Copyright © 村上裕太郎 (2017年6月作成)